

第74回NHK紅白歌合戦 視聴者が最もくぎづけになった 歌手によるパフォーマンスシーンは？

ご家庭に人体認識技術を搭載した機器を設置し、テレビスクリーンへの「注視」を測るREVISIO（リビジオ）株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 郡谷康士、以下REVISIO）は、2023年12月31日(日)に放送された第74回NHK紅白歌合戦について、「どのシーンが注目されたのか？」を分析いたしました。

司会は、有吉弘行さん、橋本環奈さん、浜辺美波さん、高瀬耕造さんの4人でした。出場歌手は、紅組22組、白組22組の計44組でした。紅組からは、新しい学校のリーダーズさん、Adoさん、anoさん、伊藤蘭さん、MISAMOさんが初出場でした。白組からは、大泉洋さん、キタニタツヤさん、すとぷりさん、Stray Kidsさん、SEVENTEENさん、10-FEETさん、MAN WITH A MISSIONさん、Mrs. GREEN APPLEさんが初出場しました。

また、特別企画として、クイーン+アダム・ランバートさんが「Don't stop me now」を披露しました。

番組のテーマは「ボーダレス - 超えてつながる大みそか-」でした。国境やジャンルを超えて、音楽でつながる、そんな大みそかになることを願って付けられたテーマです。

最も視聴者をくぎづけにしたのは、YOASOBIさんが「アイドル」を歌唱中！

日付：2023年12月31日（日）放送
属性：個人全体

第74回NHK紅白歌合戦 毎分注目度推移



5位 21:26
特別企画「ディズニー100周年スペシャルメドレー」の中の1シーン。Stray Kidsさんと櫻坂46さんの後に山寺宏一さんが出てきて、「フレンズ・ライク・ミー」を歌い終わるまで

2位 22:20
YOSHIKIさんがHEATHさんに捧げる2曲のうちのひとつ「Rusty Nail」のサビの部分で轟波章浩さんが歌い始めた辺りから、様々なアーティストが代わる代わる歌い、曲が終わる辺りまで。

4位 22:23
ポケットビスケッツさんとブラックビスケッツさんの過去の映像のシーン。ポケットビスケッツさんが「YELLOW HAPPY」の最初のサビを歌い終わる辺りまで。

1位 23:18-20
YOASOBIさんの「アイドル」の途中でSEVENTEENさんが登場した辺り。その後さまざまなアーティストが登場し、曲が終わるまで。

3位 23:40
紅組、白組への投票中、全アーティストのプレイバックが映され、鈴木雅之さんからミッキー・マウスが映った辺り。

年末に放送された第74回NHK紅白歌合戦がどのように見られていたかを、NHK関東の地上波放送かつ個人全体を対象に集計しました。結果として、注目度が高かった歌手によるパフォーマンスシーンの1位から5位は、下記のとおりとなりました。(注目度が高いとは、テレビの前の視聴者がくぎづけになったことを表します)

1位：23時18分から20分 YOASOBIさんの「アイドル」75.2%

注目度が一番高くなったのは、YOASOBIさんの「アイドル」の途中でSEVENTEENさんが登場した辺りでした。その後、さまざまなアーティストが登場し、曲が終わるまで注目されました。2023年の日本の音楽チャートを席巻した「アイドル」は数多くの音楽チャートで1位を獲得しました。今回の紅白は、日本の音楽番組で初パフォーマンスとなりました。今年話題になった楽曲が、一番注目される結果でした。

2位：22時20分 YOSHIKIさんがHEATHさんに捧げる2曲のうちのひとつ「Rusty Nail」73.4%

2番目に注目されたシーンは、「Rusty Nail」のサビの部分で難波章浩さんが歌い始めた辺りからでした。様々なアーティストが代わる代わる歌い、曲が終わる辺りまで注目されました。ネット上でも話題になったシーンのひとつで、「Rusty Nailカッコ良すぎて記憶が飛びそう」「トンデモねえ布陣のRusty Nail」など熱いコメントが飛び交いました。

3位：23時40分 全アーティストのプレイバックシーン 72.9%

3番目に注目されたシーンは紅組、白組への投票中でした。全アーティストのプレイバックが映されたシーンです。鈴木雅之さんからミッキーマウスが映った辺りまでが注目されました。見逃したシーンを探していた視聴者も多かったのではないのでしょうか？

4位：22時23分 ポケットビスケッツさんの「YELLOW YELLOW HAPPY」70.3%

4番目に注目されたのは、ポケットビスケッツさんとブラックビスケッツさんの過去の映像のシーンが流れた辺りでした。ポケットビスケッツさんが「YELLOW YELLOW HAPPY」の最初のサビを歌い終わる辺りまで注目されました。25年ぶりの出場にネットも大いに沸いたシーンでした。

5位：21時26分 特別企画「ディズニー100周年スペシャルメドレー」70.3%

5番目に注目されたシーンは、特別企画「ディズニー100周年スペシャルメドレー」の中の1シーンでした。Stray Kidsさんと櫻坂46さんの後に山寺宏一さんが出てきて、「フレンド・ライク・ミー」を歌い終わるまで注目されました。「#ディズニーメドレー」がSNSのトレンドランキングに入るなど、話題を集めたシーンのひとつでした。

※審査シーン等、歌手によるパフォーマンスシーン以外はランキングの対象外としております。

※注目度とは？

テレビの前にいる人（滞在者）のうち、テレビ画面に視線を向けていた人（注視者）の割合を表します。シーンに注目している度合いがわかります。



＜本件に関する問い合わせ先＞

REVISIO株式会社 広報担当 佐野
東京都千代田区大手町1丁目6番1号大手町ビル6階
E-mail info@revisio.com
Tel(担当直通) 050-5468-2785

【REVISIO株式会社について】

REVISIO株式会社は2022/10/1より、TVISION INSIGHTS株式会社から社名を変更いたしました。人体認識技術によってテレビ番組・CMの視聴態勢データを取得し、BtoB向け視聴分析サービスを提供しています。ご家庭のテレビに、REVISIOが独自に開発した人体認識技術を搭載した調査機器を設置し、調査参加者の視聴態勢を毎秒で自動的に取得。「誰がテレビの前において、ちゃんと見ているか」というREVISIO独自の注視データを広告主・広告会社・放送局など国内累計200社以上のクライアントにご活用いただいています。現在、国内では関東エリアの2,000世帯・関西エリア600世帯、地上波/MX/BSの全番組の視聴データ、ならびにコネクテッドTVの注視データを提供しています。